（財）財務会計基準機構会員

平成25年11月14日

各　　位

株式会社　エスケーアイ
代表取締役社長　酒井　昌也
（ＪＡＳＤＡＱ：コード番号　９４４６）
問合先　常務取締役管理本部長
兼経理部長　田川正彦
電話番号０５２（２６２）４４９９

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成25年9月期　第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成25年8月12日に発表いたしました「平成25年9月期　第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の記載内容に一部訂正がありましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 提出理由

平成25年9月期の第3四半期決算において売上の計上相違が発見され、記載内容の一部に訂正すべき事項がありました。

なお、詳しい訂正の経緯および理由、訂正の内容につきましては、本日付で開示しております「四半期決算短信等の一部訂正および訂正四半期報告書の提出に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正内容

訂正箇所には＿＿＿を付して表示しております。

以　　上

平成25年９月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年８月12日

上場会社名	株式会社エスケーアイ		上場取引所　東
コード番号	9446	ＵＲＬ	http://www.ski-net.co.jp
代表者	(役職名)　代表取締役社長	(氏名)	酒井　昌也
問合せ先責任者	(役職名)　常務取締役管理本部長	(氏名)	田川　正彦　(TEL)052(262)4499
四半期報告書提出予定日	平成25年８月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年９月期第３四半期の連結業績（平成24年10月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年９月期第３四半期	13,583	4.2	581	10.2	594	16.0	279	61.3
24年９月期第３四半期	13,031	8.5	527	20.4	512	12.1	173	12.1

（注）　包括利益　25年９月期第３四半期　478百万円（62.4%）　24年９月期第３四半期　294百万円（37.7%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
25年９月期第３四半期	25.74	―
24年９月期第３四半期	15.96	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年９月期第３四半期	8,619	3,082	34.2
24年９月期	8,562	2,712	30.6

（参考）自己資本　25年９月期第３四半期　2,950百万円　24年９月期　2,620百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
24年９月期	－	0.00	―	10.00	10.00
25年９月期	―	0.00	―		
25年９月期(予想)				10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年９月期の連結業績予想（平成24年10月１日～平成25年９月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	18,465	10.3	615	△3.7	635	3.0	250	25.3	23.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：無
新規　ー社　（社名）　、除外　ー社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：有
④ 修正再表示　：無
（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第 10 条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料３ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年９月期３Ｑ	10,856,500株	24年９月期	10,856,500株
② 期末自己株式数	25年９月期３Ｑ	72株	24年９月期	72株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年９月期３Ｑ	10,856,428株	24年９月期３Ｑ	10,856,428株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付書類の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間は、景気の回復基調が鮮明となるなか、消費意欲も改善されており、企業業績についても明るい兆しがみえてまいりました。

このような経済状況のもとで、当第３四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は13,583百万円（前年同四半期比4.2%増）、営業利益は581百万円（前年同四半期比10.2%増）、経常利益は594百万円（前年同四半期比16.0%増）、四半期純利益は279百万円（前年同四半期比61.3%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

①移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、携帯電話の普及台数が13,329万台を超えましたが、平均粗利単価の低下が継続するなか、携帯関連商品の販売促進を継続することにより、利益確保に努めましたが、当第３四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は前期に比較して減少し、新規・機種変更を合わせ143,818台（前年同四半期比3.3%減）となりました。また、売上高は12,419百万円（前年同四半期比2.9%増）、営業利益は406百万円（前年同四半期比15.2%減）となりました。

②保険代理店事業

コールセンターを拠点とした保険代理店事業につきましては、子会社である株式会社セントラルパートナーズにおいて、平成20年７月に青森県青森市に東北支店を開設後、２拠点体制により、営業効率を更に強化して販売力と生産性の向上に繋げるほか、複数の保険会社の商品の取扱を継続しております。この結果、販売が順調に推移したことにより、当第３四半期連結累計期間における売上高は760百万円（前年同四半期比14.9%増）、営業利益は225百万円（前年同四半期比56.2%増）となりました。

③不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、子会社であるエスケーアイ開発株式会社で平成19年８月に大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を名古屋市千種区にオープンし、稼働率の維持・向上に努めております。また、平成25年２月に、賃貸マンション「センチュリースクエア千種通」を名古屋市千種区にオープン後、全室契約満了となり順調に推移しております。この結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は67百万円（前年同四半期比75.4%増）、営業損失は４百万円（前年同四半期は12百万円の営業利益）となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、子会社であるエスケーアイマネージメント株式会社は、平成22年７月に葬儀会館「ティア西尾」を、平成22年11月に葬儀会館「ティア桑名」を、平成23年11月に葬儀会館「ティア東海」および葬儀会館「ティア知多」をそれぞれオープン後、平成25年７月には葬儀会館「ティア碧南」をオープンし、今後の需要を見据えた積極的な営業政策を展開しております。この結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は336百万円（前年同四半期比29.6%増）、営業損失は50百万円（前年同四半期は109百万円の営業損失）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

第３四半期連結会計期間末における資産の状況は、前連結会計年度末と比較して売掛金が256百万円減少し、商品が530百万円減少したことなどにより、流動資産が780百万円減少し3,863百万円となりました。一方、固定資産は有形固定資産が441百万円増加し、投資その他の資産が397百万円増加したことなどにより、全体で837百万円増加し、4,755百万円となりました。その結果、資産総額は57百万円増加し、8,619百万円となりました。

負債については、前連結会計年度末と比較して短期借入金が271百万円増加したものの、買掛金が821百万円減少したことなどにより、流動負債は605百万円減少し3,223百万円となり、長期借入金が264百万円増加したことなどにより、固定負債は292百万円増加し2,313百万円となりました。その結果、負債総額は312百万円減少し、5,537百万円となりました。

また、純資産については、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が170百万円増加し、その他有価証券評価差額金が158百万円増加したことなどにより370百万円増加し、3,082百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年９月期の業績予想につきましては、特別利益が発生（平成25年４月22日付の「特別利益の発生及び平成25年９月期（連結・個別）の業績予想に対する差異の発生に関するお知らせ」で公表）した他、子会社であるエスケーアイマネージメント株式会社の積極的な営業展開が功を奏して業績に寄与した結果、営業利益、経常利益および当期純利益につきましては、通期計画（平成24年11月13日付の決算短信で公表）を上方修正しております。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年10月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,634,331	1,631,458
売掛金	1,503,314	1,247,198
商品	1,318,900	788,884
貯蔵品	4,669	5,545
その他	183,186	190,907
流動資産合計	4,644,401	3,863,994
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,739,172	2,199,932
土地	1,066,753	1,066,753
その他（純額）	179,835	160,784
有形固定資産合計	2,985,761	3,427,470
無形固定資産	65,996	64,563
投資その他の資産		
投資有価証券	494,945	886,027
その他	371,280	377,697
投資その他の資産合計	866,226	1,263,724
固定資産合計	3,917,984	4,755,758
資産合計	8,562,385	8,619,753
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,516,073	694,215
短期借入金	1,118,485	1,390,060
未払法人税等	233,220	160,060
短期解約違約金損失引当金	1,100	430
賞与引当金	88,188	65,316
役員賞与引当金	42,290	36,270
その他	829,433	876,948
流動負債合計	3,828,790	3,223,300
固定負債		
社債	370,000	300,000
長期借入金	1,289,556	1,553,827
繰延税金負債	17,855	96,154
退職給付引当金	58,765	59,070
役員退職慰労引当金	195,630	210,650
資産除去債務	58,358	58,216
その他	30,831	35,911
固定負債合計	2,020,996	2,313,830
負債合計	5,849,787	5,537,130

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,364	729,364
資本剰余金	666,862	666,862
利益剰余金	1,087,763	1,258,632
自己株式	△13	△13
株主資本合計	2,483,977	2,654,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,596	295,470
その他の包括利益累計額合計	136,596	295,470
少数株主持分	92,024	132,305
純資産合計	2,712,598	3,082,622
負債純資産合計	8,562,385	8,619,753

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	13,031,380	13,583,236
売上原価	9,522,671	10,020,781
売上総利益	3,508,709	3,562,455
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	1,096,107	1,094,637
賞与引当金繰入額	45,045	45,261
役員賞与引当金繰入額	31,713	36,270
退職給付費用	13,112	11,379
役員退職慰労引当金繰入額	15,330	17,090
その他	1,779,912	1,776,300
販売費及び一般管理費合計	2,981,220	2,980,938
営業利益	527,488	581,517
営業外収益		
受取利息	112	4,155
受取配当金	10,252	13,673
補助金収入	－	14,100
その他	7,727	7,990
営業外収益合計	18,093	39,919
営業外費用		
支払利息	23,896	23,356
その他	8,952	3,416
営業外費用合計	32,849	26,773
経常利益	512,732	594,663
特別利益		
固定資産売却益	531	24,638
投資有価証券売却益	－	42,894
その他	35	2,700
特別利益合計	567	70,233
特別損失		
固定資産売却損	－	1,543
固定資産除却損	8,940	640
会員権評価損	3,320	－
その他	200	150
特別損失合計	12,460	2,333
税金等調整前四半期純利益	500,839	662,562
法人税、住民税及び事業税	279,934	352,565
法人税等調整額	23,480	△9,641
法人税等合計	303,415	342,924
少数株主損益調整前四半期純利益	197,424	319,638
少数株主利益	24,147	40,204
四半期純利益	173,276	279,433

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	197,424	319,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97,272	158,950
その他の包括利益合計	97,272	158,950
四半期包括利益	294,696	478,588
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,548	438,306
少数株主に係る四半期包括利益	24,147	40,281

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年10月１日　至　平成24年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	移動体通信機器販売関連事業	保険代理店事業	不動産賃貸・管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,071,933	661,596	38,252	259,598	13,031,380	－	13,031,380
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	23,031	－	23,031	△23,031	－
計	12,071,933	661,596	61,284	259,598	13,054,412	△23,031	13,031,380
セグメント利益又は損失（△）	479,646	144,482	12,063	△109,826	526,366	1,122	527,488

（注）１．調整額は、セグメント間取引消去額であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年10月１日　至　平成25年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	移動体通信機器販売関連事業	保険代理店事業	不動産賃貸・管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,419,482	760,105	67,110	336,537	13,583,236	－	13,583,236
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	24,725	3,897	28,623	△28,623	－
計	12,419,482	760,105	91,836	340,435	13,611,859	△28,623	13,583,236
セグメント利益又は損失（△）	406,690	225,709	△4,607	△50,842	576,950	4,567	581,517

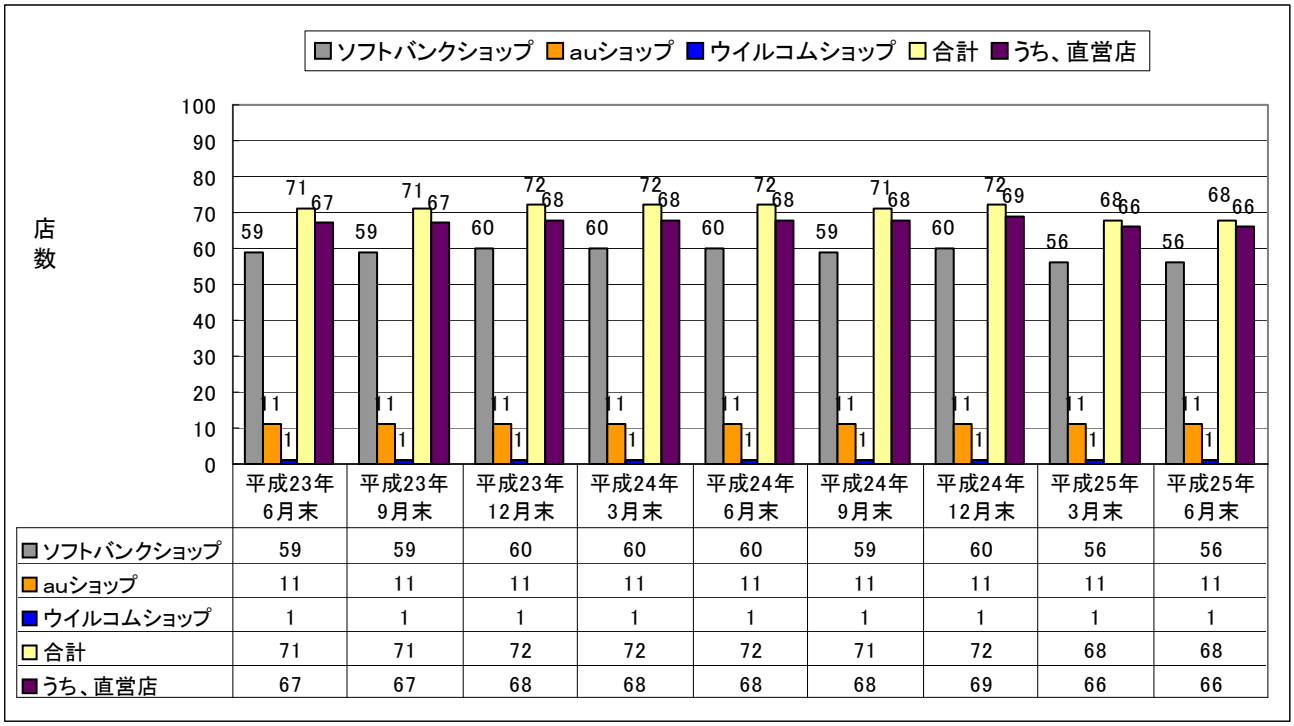
（注）１．調整額は、セグメント間取引消去額であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（参考資料）

四半期毎の店舗数推移

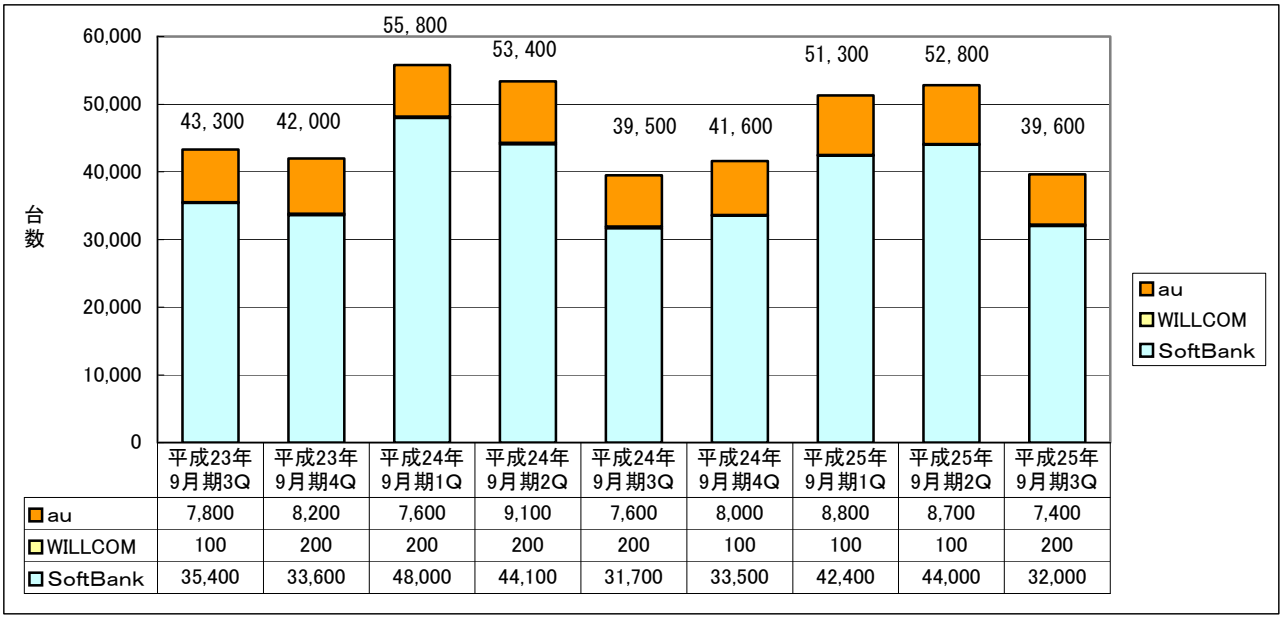
（単位：店）



	平成23年6月末	平成23年9月末	平成23年12月末	平成24年3月末	平成24年6月末	平成24年9月末	平成24年12月末	平成25年3月末	平成25年6月末
ソフトバンクショップ	59	59	60	60	60	59	60	56	56
auショップ	11	11	11	11	11	11	11	11	11
ウイルコムショップ	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	71	71	72	72	72	71	72	68	68
うち、直営店	67	67	68	68	68	68	69	66	66

四半期毎のキャリア別取扱台数

（単位：台）



	平成23年9月期3Q	平成23年9月期4Q	平成24年9月期1Q	平成24年9月期2Q	平成24年9月期3Q	平成24年9月期4Q	平成25年9月期1Q	平成25年9月期2Q	平成25年9月期3Q
au	7,800	8,200	7,600	9,100	7,600	8,000	8,800	8,700	7,400
WILLCOM	100	200	200	200	200	100	100	100	200
SoftBank	35,400	33,600	48,000	44,100	31,700	33,500	42,400	44,000	32,000

なお、台数については百台未満を四捨五入しております。

上記取扱台数に占める新規販売台数の割合及び直営店による取扱比率

（単位：%）

	平成23年9月期3Q	平成23年9月期4Q	平成24年9月期1Q	平成24年9月期2Q	平成24年9月期3Q	平成24年9月期4Q	平成25年9月期1Q	平成25年9月期2Q	平成25年9月期3Q
新規販売比率	46.1	40.7	34.8	49.4	47.5	40.2	31.6	47.0	41.7
直営店取扱比率	97.2	97.0	97.1	96.7	96.9	96.9	96.7	97.5	97.7

（参考）

平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場会社名　株式会社 エスケーアイ　　上場取引所　東
コード番号　9446　URL　http://www.ski-net.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）酒井　昌也
問合せ先責任者（役職名）常務取締役管理本部長　（氏名）田川　正彦　TEL 052-262-4499

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績（平成24年10月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	13,534	3.9	533	1.1	546	6.6	262	51.3
24年9月期第3四半期	13,031	8.5	527	20.4	512	12.1	173	12.1

（注）包括利益　25年9月期第3四半期　453百万円　（53.9%）　24年9月期第3四半期　294百万円　（37.7%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	24.15	―
24年9月期第3四半期	15.96	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	8,567	3,057	34.2
24年9月期	8,562	2,712	30.6

（参考）自己資本　25年9月期第3四半期　2,933百万円　24年9月期　2,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	―	0.00	―	10.00	10.00
25年9月期	―	0.00	―		
25年9月期（予想）				10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 9月期の連結業績予想（平成24年10月 1日～平成25年 9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,465	10.3	615	△3.7	635	3.0	250	25.3	23.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期3Q	10,856,500 株	24年9月期	10,856,500 株
② 期末自己株式数	25年9月期3Q	72 株	24年9月期	72 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期3Q	10,856,428 株	24年9月期3Q	10,856,428 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間は、景気の回復基調が鮮明となるなか、消費意欲も改善されており、企業業績についても明るい兆しがみえてまいりました。

このような経済状況のもとで、当第３四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は13,534百万円（前年同四半期比3.9%増）、営業利益は533百万円（前年同四半期比1.1%増）、経常利益は546百万円（前年同四半期比6.6%増）、四半期純利益は262百万円（前年同四半期比51.3%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

①移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、携帯電話の普及台数が13,329万台を超えましたが、平均粗利単価の低下が継続するなか、携帯関連商品の販売促進を継続することにより、利益確保に努めましたが、当第３四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は前期に比較して減少し、新規・機種変更を合わせ143,818台（前年同四半期比3.3%減）となりました。また、売上高は12,419百万円（前年同四半期比2.9%増）、営業利益は406百万円（前年同四半期比15.2%減）となりました。

②保険代理店事業

コールセンターを拠点とした保険代理店事業につきましては、子会社である株式会社セントラルパートナーズにおいて、平成20年７月に青森県青森市に東北支店を開設後、２拠点体制により、営業効率を更に強化して販売力と生産性の向上に繋げるほか、複数の保険会社の商品の取扱を継続しております。この結果、販売が順調に推移したことにより、当第３四半期連結累計期間における売上高は711百万円（前年同四半期比7.6%増）、営業利益は177百万円（前年同四半期比22.9%増）となりました。

③不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、子会社であるエスケーアイ開発株式会社で平成19年８月に大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を名古屋市千種区にオープンし、稼働率の維持・向上に努めております。また、平成25年２月に、賃貸マンション「センチュリースクエア千種通」を名古屋市千種区にオープン後、全室契約満了となり順調に推移しております。この結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は67百万円（前年同四半期比75.4%増）、営業損失は４百万円（前年同四半期は12百万円の営業利益）となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、子会社であるエスケーアイマネージメント株式会社は、平成22年７月に葬儀会館「ティア西尾」を、平成22年11月に葬儀会館「ティア桑名」を、平成23年11月に葬儀会館「ティア東海」および葬儀会館「ティア知多」をそれぞれオープン後、平成25年７月には葬儀会館「ティア碧南」をオープンし、今後の需要を見据えた積極的な営業政策を展開しております。この結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は336百万円（前年同四半期比29.6%増）、営業損失は50百万円（前年同四半期は109百万円の営業損失）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

第３四半期連結会計期間末における資産の状況は、前連結会計年度末と比較して売掛金が306百万円減少し、商品が530百万円減少したことなどにより、流動資産が832百万円減少し3,811百万円となりました。一方、固定資産は有形固定資産が441百万円増加し、投資その他の資産が397百万円増加したことなどにより、全体で837百万円増加し、4,755百万円となりました。その結果、資産総額は５百万円増加し、8,567百万円となりました。

負債については、前連結会計年度末と比較して短期借入金が271百万円増加したものの、買掛金が821百万円減少したことなどにより、流動負債は632百万円減少し3,196百万円となり、長期借入金が264百万円増加したことなどにより、固定負債は292百万円増加し2,313百万円となりました。その結果、負債総額は339百万円減少し、5,510百万円となりました。

また、純資産については、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が153百万円増加し、その他有価証券評価差額金が158百万円増加したことなどにより344百万円増加し、3,057百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年９月期の業績予想につきましては、特別利益が発生（平成25年４月22日付の「特別利益の発生及び平成25年９月期（連結・個別）の業績予想に対する差異の発生に関するお知らせ」で公表）した他、子会社であるエスケーアイマネージメント株式会社の積極的な営業展開が功を奏して業績に寄与した結果、営業利益、経常利益および当期純利益につきましては、通期計画（平成24年11月13日付の決算短信で公表）を上方修正しております。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年10月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,634,331	1,631,458
売掛金	1,503,314	1,196,340
商品	1,318,900	788,884
貯蔵品	4,669	5,545
その他	183,186	189,510
流動資産合計	4,644,401	3,811,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,739,172	2,199,932
土地	1,066,753	1,066,753
その他（純額）	179,835	160,784
有形固定資産合計	2,985,761	3,427,470
無形固定資産	65,996	64,563
投資その他の資産		
投資有価証券	494,945	886,027
その他	371,280	377,697
投資その他の資産合計	866,226	1,263,724
固定資産合計	3,917,984	4,755,758
資産合計	8,562,385	8,567,497
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,516,073	694,215
短期借入金	1,118,485	1,390,060
未払法人税等	233,220	135,358
短期解約違約金損失引当金	1,100	430
賞与引当金	88,188	65,316
役員賞与引当金	42,290	36,270
その他	829,433	874,526
流動負債合計	3,828,790	3,196,176
固定負債		
社債	370,000	300,000
長期借入金	1,289,556	1,553,827
繰延税金負債	17,855	96,154
退職給付引当金	58,765	59,070
役員退職慰労引当金	195,630	210,650
資産除去債務	58,358	58,216
その他	30,831	35,911
固定負債合計	2,020,996	2,313,830
負債合計	5,849,787	5,510,007

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,364	729,364
資本剰余金	666,862	666,862
利益剰余金	1,087,763	1,241,417
自己株式	△13	△13
株主資本合計	2,483,977	2,637,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,596	295,470
その他の包括利益累計額合計	136,596	295,470
少数株主持分	92,024	124,389
純資産合計	2,712,598	3,057,490
負債純資産合計	8,562,385	8,567,497

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	13,031,380	13,534,800
売上原価	9,522,671	10,020,781
売上総利益	3,508,709	3,514,019
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	1,096,107	1,094,637
賞与引当金繰入額	45,045	45,261
役員賞与引当金繰入額	31,713	36,270
退職給付費用	13,112	11,379
役員退職慰労引当金繰入額	15,330	17,090
その他	1,779,912	1,776,067
販売費及び一般管理費合計	2,981,220	2,980,705
営業利益	527,488	533,313
営業外収益		
受取利息	112	4,155
受取配当金	10,252	13,673
補助金収入	－	14,100
その他	7,727	7,990
営業外収益合計	18,093	39,919
営業外費用		
支払利息	23,896	23,356
その他	8,952	3,416
営業外費用合計	32,849	26,773
経常利益	512,732	546,459
特別利益		
固定資産売却益	531	24,638
投資有価証券売却益	－	42,894
その他	35	2,700
特別利益合計	567	70,233
特別損失		
固定資産売却損	－	1,543
固定資産除却損	8,940	640
会員権評価損	3,320	－
その他	200	150
特別損失合計	12,460	2,333
税金等調整前四半期純利益	500,839	614,359
法人税、住民税及び事業税	279,934	328,096
法人税等調整額	23,480	△8,243
法人税等合計	303,415	319,853
少数株主損益調整前四半期純利益	197,424	294,506
少数株主利益	24,147	32,288
四半期純利益	173,276	262,217

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年10月１日 至　平成24年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	197,424	294,506
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97,272	158,950
その他の包括利益合計	97,272	158,950
四半期包括利益	294,696	453,456
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,548	421,091
少数株主に係る四半期包括利益	24,147	32,364

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年10月１日　至　平成24年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	移動体通信機器販売関連事業	保険代理店事業	不動産賃貸・管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,071,933	661,596	38,252	259,598	13,031,380	－	13,031,380
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	23,031	－	23,031	△23,031	－
計	12,071,933	661,596	61,284	259,598	13,054,412	△23,031	13,031,380
セグメント利益又は損失（△）	479,646	144,482	12,063	△109,826	526,366	1,122	527,488

（注）１．調整額は、セグメント間取引消去額であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年10月１日　至　平成25年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	移動体通信機器販売関連事業	保険代理店事業	不動産賃貸・管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,419,482	711,669	67,110	336,537	13,534,800	－	13,534,800
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	24,725	3,897	28,623	△28,623	－
計	12,419,482	711,669	91,836	340,435	13,563,423	△28,623	13,534,800
セグメント利益又は損失（△）	406,690	177,505	△4,607	△50,842	528,746	4,567	533,313

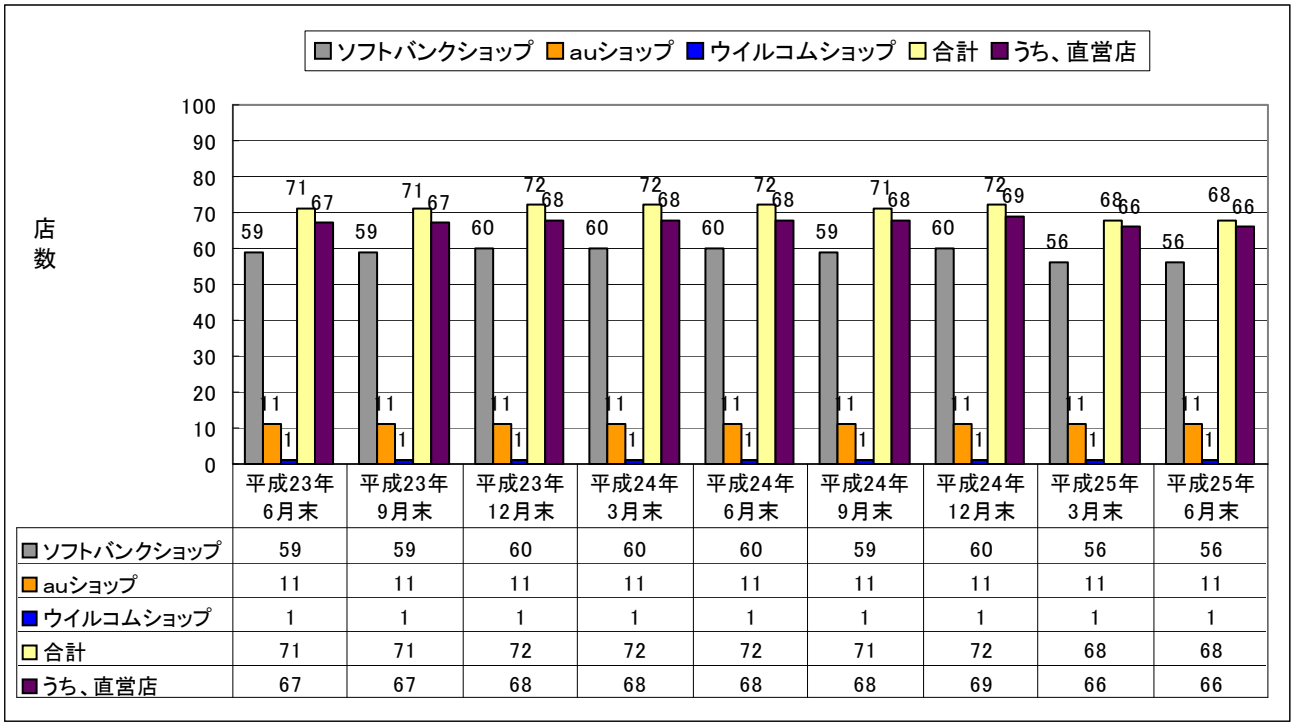
（注）１．調整額は、セグメント間取引消去額であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（参考資料）

四半期毎の店舗数推移

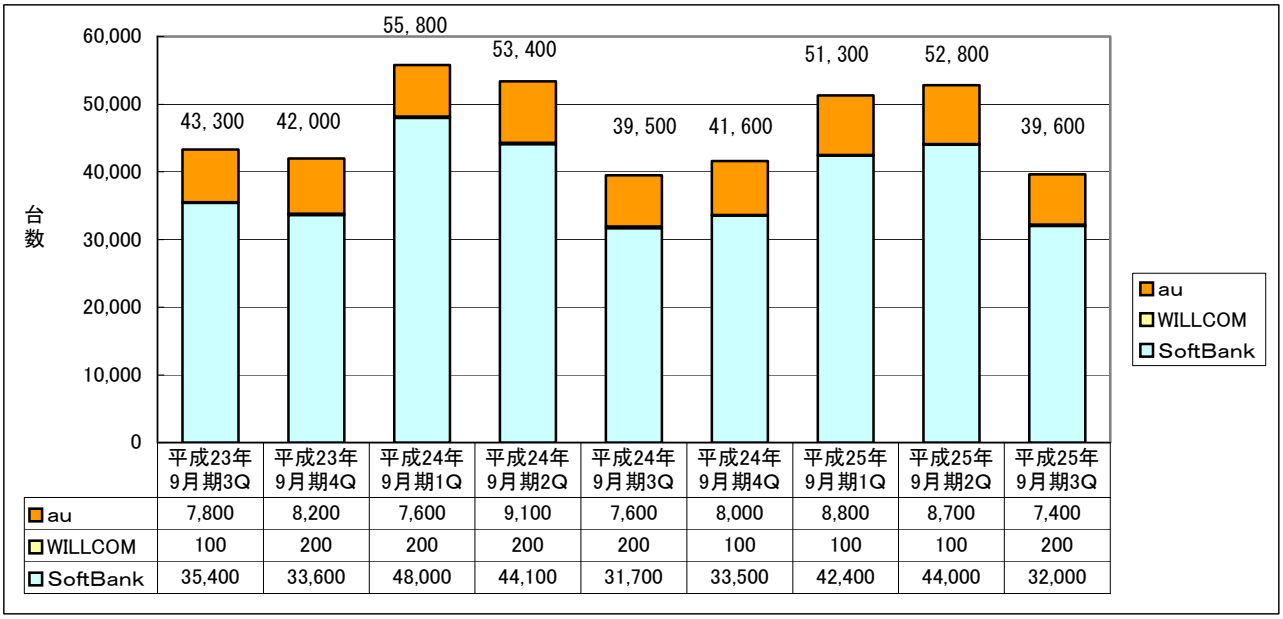
（単位：店）



	平成23年6月末	平成23年9月末	平成23年12月末	平成24年3月末	平成24年6月末	平成24年9月末	平成24年12月末	平成25年3月末	平成25年6月末
ソフトバンクショップ	59	59	60	60	60	59	60	56	56
auショップ	11	11	11	11	11	11	11	11	11
ウイルコムショップ	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	71	71	72	72	72	71	72	68	68
うち、直営店	67	67	68	68	68	68	69	66	66

四半期毎のキャリア別取扱台数

（単位：台）



	平成23年9月期3Q	平成23年9月期4Q	平成24年9月期1Q	平成24年9月期2Q	平成24年9月期3Q	平成24年9月期4Q	平成25年9月期1Q	平成25年9月期2Q	平成25年9月期3Q
au	7,800	8,200	7,600	9,100	7,600	8,000	8,800	8,700	7,400
WILLCOM	100	200	200	200	200	100	100	100	200
SoftBank	35,400	33,600	48,000	44,100	31,700	33,500	42,400	44,000	32,000

なお、台数については百台未満を四捨五入しております。

上記取扱台数に占める新規販売台数の割合及び直営店による取扱比率

（単位：%）

	平成23年9月期3Q	平成23年9月期4Q	平成24年9月期1Q	平成24年9月期2Q	平成24年9月期3Q	平成24年9月期4Q	平成25年9月期1Q	平成25年9月期2Q	平成25年9月期3Q
新規販売比率	46.1	40.7	34.8	49.4	47.5	40.2	31.6	47.0	41.7
直営店取扱比率	97.2	97.0	97.1	96.7	96.9	96.9	96.7	97.5	97.7